手稲区生活支援体制整備事業の活動紹介

生活支援体制整備は日常生活に必要なお手伝いや、ちょっとした困りごとやを、地域住民で支え 合い・助け合いのしくみづくりを目指す事業です。

生活支援コーディネーターが地域の皆様と連携した事業をご紹介いたします。

新発寒地区

老人クラブで支え合い



老人クラブ「新発寒寿会」の役員のみ なさんと生活支援連絡会(協議体)を開 催しました。

会員へ配付する『生活の中での困りご とに関するアンケート調査票』を一緒に 作成し、アンケート配付後にはアンケー ト結果の分析と今後の支え合いの仕組み づくりについて話し合いました。

アンケートの結果、「買い物について」困っている会員がいる ことや「手助けできる」と回答した会員が複数名いることがわか りました。

今後は、老人クラブ内での「支え合いの仕組みづくり」に向けて、 双方に無理なく困りごとを解決できる方法を探りながら、お互い に助け合う仕組みの構築に向け関わり続けていきたいです。



生活支援連絡会 とは…?



生活支援連絡会(協議体)とは、地域のみなさんや関係機関が 集まり、地域の中で「こんな支え合いのしくみがあったらいい

のに…」「●●に困っている」など、地域のみなさ んと5年・10年先の将来の地域の姿について話し 合う場になります。



手稲鉄北地区 包丁研ぎで助け合い





令和3年4月より、コロナ禍における住民同士の情報ツー ルとして「みんなの声を伝える伝言板」を鉄北コミュニティ プラザに設置!

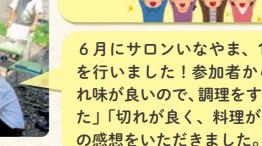
令和4年度の伝言板で「ちょっと手伝ってほし いこと」コーナーを設けたところ、「包丁研ぎ」 をしてほしいという要望がありました。



令和5年度に入り地域のみ なさんが検討を重ね、包丁 研ぎのできる人を探しまし た。その結果、地域住民で できる方を発見!地域で包 丁研ぎを行う準備ができま







6月にサロンいなやま、11月に山口団地会館で包丁研ぎ を行いました!参加者からは「以前より切 れ味が良いので、調理をするのが楽しくなっ た」「切れが良く、料理が美味しかった」と



後日、当日の参加者から新たな困りごとについ ての相談も寄せられました。

今回のイベントを通し、地域のつながりを再確 認することができ、地域での助け合いの輪がさら に広がっていけたらいいなと思いました。



多機能型事業所 就労継続支援 A·B 型



農場はあなたのペースで スタート可能!! 屋内で加工作業もあります。

札幌市手稲区前田7条10丁目 6-12 TEL.011-215-7493 / FAX.011-216-7496 ☑ pikabu.maeda@gmail.com

一般就労を目指し、ステップアップできる よう、寄り添いながらサポート致します。



(ぴ~か~ぶ~







■畑作業 ■ポスティング ■ラベル貼り ■屋内で加工作業 ■野菜のパック詰め ■清掃作業 ■食品ピッキング …etc



事業所見学やご不明な点など お気軽にお問合せ下さい。 手稲 ぴーかーぶー





札幌市手稲区手稲本町2条4丁目 4-1 TEL.011-211-6285



子ども達一人ひとりに寄り添い 笑顔あふれる支援サポートを 目指しています。



放課後等デイサービス



■ 映画 事業所見学やご不明な点は お気軽にお問合せ下さい。 手稲 ぴーかーぶー